ふれあい北守谷

明るい街、楽しい街、助け合える街に！

第１５号　平成３１年３月２５日

北守谷地区「まちづくり協議会」設立総会開催

北守谷地区の皆さんが期待しておりました「北守谷地区まちづくり協議会」が昨年１２月２４日に交流プラザで設立総会が盛会に開かれスタートすることとなりました。

総会は松丸市長も出席され「守谷市の魁となる」との謝意を述べられた後　鈴木会長から経過報告を兼ね　ご挨拶があり　本題の４項目の議案が満場一致で採決されました。

鈴木榮会長

ここであらためて「北守谷地区のまちづくりをどう進めるか」について
これまでの経緯とこれからの展望について　取りまとめ簡潔にご報告いたします。

これまでの経緯

① なぜ「まちづくり協議会」が必要なのか
守谷市もこれから十数年先は人口が減少することが予想されます。この人口の減少は市民の生活や地域の経済さらには行政サービスなど　様々な影響が出てきます。従って
これからの「まちづくり」は行政主導型ではなく住民主導型が必要になってきます。

そこで北守谷地区では守谷市からの提案を受けていち早く
「北守谷地区まちづくり協議会」を設立しました。

役員の皆さん

② 「まちづくり協議会設立」にあたっては　昨年２月から地域福祉活動計画実行委員会北守谷地区連絡協議会　民生委員・児童委員　小中学校の先生方　市議会議員の皆様と意見交換を重ね「設立検討委員会」では骨子づくりに努め「設立準備会」では具体的プランづくりを進めてきました。

協議会構成員の皆さん

③ 具体的プランづくりは地域の皆さんの声をお聞きして進めるために「アンケート」調査を実施しました。
この結果は前号（１４号）でお知らせしたとおりですが
アンケートの上位は１位が地区内の交通手段の確保　２位が
住民同士の助け合い・支え合い・ふれあいの活動　同じく
２位は防災・防犯活動　でした。

松丸市長

④ このアンケート結果を基本に「北守谷地区のまちづくり」の長期計画のプランづくり活動の進め方　組織づくりを協議・検討・策定しました。

その結果　昨年の１２月24日に守谷市では最初の「北守谷地区まちづくり協議会」が発足し、12月28日に市より正式に組織が認定されました。

3 月末までは現在の組織から新しい組織への移行期間で新しいメンバーを加えて次年度の企画、予算づくりを行います。

北守谷地区「まちづくり協議会」でこう変わる

① アンケート結果等を踏まえて新年度から次の重要課題の取組が実行されます。
- 助け合い　支え合い　ふれあい活動の推進
- 地域交流　健康づくりの推進
- 生活環境の改善や整備の推進

⇒これまでの事業活動の継続と充実化　新たな事業への展開
⇒新たな事業の提案を期待しています。

② 重要課題の推進は六部門の部会構成員が中心になって進められます。
６部会の構成と責任者は次のとおりです。

・地域福祉部会	部会長	鈴木　栄	会長兼任
・交流活動部会	部会長	赤井　紀男	副会長兼任
・防災・防犯・交通安全部会	部会長	佐藤　芳郎	副会長兼任
・生活環境部会	部会長	宮野入　修	
・広報部会	部会長	増田　尚三	

③ 北守谷地区まちづくり協議会の事業は協議会会則に基づいた構成員によって進められることになます。
登録された構成員は　２０１９年３月１１日現在で７８名です。
住民の皆さんは構成員対象者です　是非この機会に手を挙げて頂き構成員入会の手続きをお願いいたします。
問い合わせ先　守谷市生活経済部市民協働推進課　0297-45-1111　(内線 131)

以上北守谷地区まちづくり協議会設立までのあらましとこれからの動きです。
是非「北守谷地区まちづくり協議会」の活動にご期待ください。

北守谷地区議会出前懇談会で活発な意見交換！

2 月 8 日（金）文化会館で北守谷、大井沢地区選出の市議会議員 4 名（神宮、砂川、堤、高梨各議員）と地域住民 33 名との懇談会が開催されました。
3 回目となった今回の懇談会では各議員からの議会報告の他、過去の課題の進捗状況やまちづくりに関連する新たな課題などが話し合われ、参加の各市議員が分担して各課題を行政に確認して 2 月末には進捗の報告を頂きました。
大変有意義な会議となり、今後の展開が期待できると思います。今回の主な点は次の通りです。

① 外国人のゴミ出し問題：外国語での対応（英語、ベトナム語、中国語など）
② 久保ヶ丘 1 丁目の信号機改善の件
③ ボランティアポイントの件
④ デマンド乗合タクシーの件
⑤ 松前台 3 丁目隣接の太陽光発電設備の問題
⑥ 開智望学園小学校の新守谷駅の自由通路の将来性について
⑦ 県道 58 号線の歩道工事の進捗について

① 外国人のゴミ出し問題：外国語（英語、ベトナム語、中国語など）での区分け説明書を市で作成して欲しい。
合わせて事業者がアパート等を借り上げ、外国人労働者を住まわせる場合は市への届け出の義務化、ゴミ出しの説明を行う様にして欲しい。

生活環境課より：管理会社に英語・中国語・韓国語・スペイン語の 4 か国御対応のゴミ出し案内書を出している。
管理会社の責任で住人へ周知徹底させる。またベトナム語での対応も依頼し、案内書が 2 月末に完成しました。

デマンド乗合タクシー　4月よりスタート！！

② 久保ケ丘 1 丁目住宅内の通り抜けを防止する為に信号 2 ヶ所（久保ヶ丘交番前と消防署からの出た処の交差点）について、感応式から普通式、普通式から感応式に変更して欲しい。朝、夕凄いスピードで通り抜ける為事故発生してからでは遅い。

今後の取組みは市と相談し次のステップで行う。
① 自治会から市へ要望書の提出。守谷市
　➔取手警察に申し入れ
② 自治会は幟、看板等を作成し住民への呼びかけ
③ 時間帯による交通規制の再度依頼➔市
　➔取手警察

④ 4 月から新しい交通システムがスタートするデマンド乗合タクシー（300 円/回）について 2 月 3 日に市の説明があったが、登録できない弱者を救済するためにも、65 歳以上全員が登録制にすべきではないか。1 年間の実証実験というがいつ判定するのか。

都市計画課が窓口になり登録を進めているが、現在考えている市役所、文化会館、公民館での登録方法他に自治会経由、民生委員経由、家族を含めて代理での登録なども出来る様に検討している。
判定は 1 年後ではなく適時検証してゆきます。
※ 多くの人に利用してもらう様に是非登録をすすめて行きましょう。詳細はもりや広報、ＨＰなどでも確認できます。

⑥ 開智望小学校への自由通路工事が行われているが、守谷市の負担は 1 億円強、（総費用は約 5 億円）かかっているが、何の為の通路なのか、（単に歩行者だけのものか）

最終的な工事総額は 5 億 1247 万円、国の補助金が 2 億 240 万円、残りを守谷市、つくばみらい市、開智望学園で 3 等分し、其々1 億 336 万円を負担する。　開通式は 3 月 28 日。利用者は開智望学園の児童、関係者が大半であろうが、今後守谷市に続く一帯を市街化区域への編入と土地区画整理事業が検討されており、新守谷駅周辺の開発が進むと思われます。

③ 市長の年頭挨拶でボランティアポイント制度が 4 月から始まると聞いているが、内容が分からない。

今回のボランティアポイント制度は福祉施設での介護関係ボランテイァ活動で 65 歳以上で活動されている方に 1 時間 1 ポイント（100 円）が付与され、年間で締め指定口座への振り込みや善意銀行への寄付に適用される制度です。平成 31 年度に 940 万円の予算が組まれているが、この件は他のボランティア活動を如何にするか、まちづくり協議会で展開、訴求していく必要があります。

⑤ 松前台 3 丁目隣接の大山新田の空き地に太陽光設備を建設する計画があるが、設置時の地盤強度はどのように担保されているか。場所によっては風で飛ばされたり、感電事故も考えられる。市ではこの関連条例を昨年 12 月に制定したが、事業者が破綻した場合に残った設備は誰が責任をもって処分等を行うか。

① 太陽光設備の設置強度についての規定はないが事業者に説明を求める事は可能。又新しい条例の制定により立ち入り検査や現場での確認も可能です。
② 太陽光設備には無断で侵入できないような柵等を設ける。災害時の対策も事業者に説明を求める事は可能です。
③ 事業者が破綻した場合、設備を継承した所有者に処分責任は発生するが、弁護士と相談が必要です。
④ 多目的グランドの開発行為廃止の工事は 3 月 11 日から前倒しで開始されることとなった。（松前台 3 丁目の自治会で回覧されました）

⑦ 県道 58 号線の歩道工事の進捗はどうか（吉春から守高先のＴ字路まで）前回からの継続課題

現在学びの里の箇所は歩道工事が完了したが、依然歩道と車道の通行区分が確保されていない危険な状況である事を説明、緊急措置で歩道部分にグリーンベルト舗装が出来ないか小川県議に質問した。早速小川県議から県の土木課に電話で申し入れ、4 月にグリーンベルト工事を実施するとの回答を得た。

新守谷駅西側から開智望小への自由通路

久保ケ丘 1 丁目自治会長の質問風景

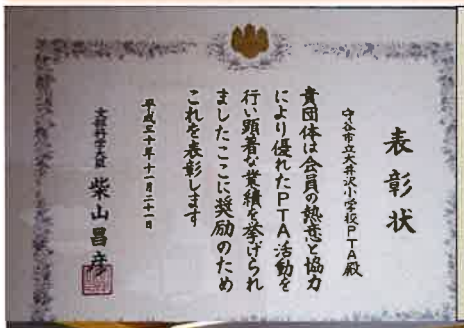
学びの里前に歩道工事、手前守高角から

この他、⑧児童虐待に対する守谷市の対応、⑨災害避難時のペットの同行避難の問題、　⑩小学校区単位での防災訓練、⑪新しいハザードマップはいつ出来るのか、⑫中央公民館の改修ではなく文化ホール建設をしてほしい、⑬北守谷地区に住民の納税に見合う環境整備が出来ているか等が話し合われましたが、引き続き経過をフォローしてゆきたいと思います。広報部では皆さんからのご意見をお待ちしております。

北守谷地区　小・中学校の学校の行事

大井沢小学校PTA活動で文部科学大臣賞に輝く！！

各小学校では児童とＰＴＡ、地域の方々が一緒になっての“おまつり”が 11 月 10 日（土）一斉に行われました。御所ケ丘小では、午前中学年ごとに学習成果の発表を保護者や地域の皆様に行いました。午後はＰＴＡ主催のイベント、体験活動で地域の方々と沢山ふれあいました。松前台小は創立 30 周年の記念式典とふれあいまつりを同時に行いました。大井沢小では“ワイワイ大井沢“の他、長年のＰＴＡ活動が評価され文部科学大臣賞を受賞しました。


表彰状

守谷市立大井沢小学校ＰＴＡ殿

貴団体は会員の熱意と協力により優れたＰＴＡ活動を行い顕著な業績を挙げられましたここに奨励のためこれを表彰します

平成三十年十一月二十一日

文部科学大臣　柴山昌彦

平成 30 年 11 月 21 日（水）、皇太子ご夫妻、衆参両院長、文部科学副大臣ご臨席の下、日本ＰＴＡ創立 70 周年記念式典があり、大井沢小ＰＴＡが「優良ＰＴＡ文部科学大臣表彰」を受賞しました。
この活動は大井沢小のＰＴＡが数年前から家庭、学校、地域の情報を共有し、全員が役割に参加、更に権限分散して活動が自主的に行われる様にし、ワイワイ大井沢、学校整備、通学指導、安全パトロール、広報活動、運動会の運営協力活動など他、ユニークなＯＨＬ活動が評価されたものです。
詳しくは大井沢小のＨＰをご覧ください。

御所ケ中科学部による科学とのふれあい
くわがた亭の出前コーヒーサービス

音楽クラブの発表
4年生の発表
6年生の発表
ＰＴＡ主催のイベント、地域の方々と一緒に遊び体験

3年生の発表
6年生の大きなかぶの国
松前台出身の増田みのりさんのピアノ、あんなさんのフルート
5年生による合唱、北守谷公民館地域ふれあいまつりでも披露しました
4年生、俳句を使った発表会
ソプラノ歌手吉田真澄さん“ゼンマイ時計“
御所ケ丘中吹奏楽部による演奏、昼来吹奏楽をやりたくなる児童が多くなったことでしょう！

御所ケ丘中「桔梗祭」　守谷高校にて

今年度の御所ケ中「桔梗祭」は体育館が工事中で使えない為、初めて守谷高校の大きな体育館で行いました。各学級の合唱や吹奏楽の演奏など生徒の心ひとになった素晴らしい文化祭となりました。

北守谷公民館地域ふれあいまつり

２月１８日（月）から２４日（日）恒例の第１８回北守谷公民館地域ふれあいまつりが好天の下で開催されました。

・恒例のサークルの作品展示、
・歌、演奏、スポーツクラブの発表会
・手打ちそば、喫茶コーナー、お茶会、科学実験、模擬店、

今回は子ども神輿も繰り出されました。初日は文化協会による［歌のチェロ・ピアノ演奏］が行われ、講演会は「人生の主人公として生きる」黒木教子講師、「自然エネルギーが暮らしを豊かにする」堀内道夫講師、「守谷市防犯活動」小野捷暢講師。さらに３小学校児童、２幼稚園児の発表会、御所ケ丘中吹奏楽部、科学部、守谷高校、ひこうせんなどが参加、皆さんの協力と支援により、地域の世代を超えた素晴らしい「ふれあいの場」となりました。

子ども会の存続の危機！

ご存知ですか。皆さんが北守谷地区に移り住んだ頃はどこの町内会でも子ども会があり、皆で餅つき会、ＢＢＱ、スイカ割など頻繁に行ってきました。現在はどうでしょう。お父さんはもちろんですが、お母さんも働く家庭が増え、役員のなり手がなくなり、２年前に御所ケ丘２～５丁目の子供会は解散しました。そこで自治会が中心になってもう少し児童と触れ合う機会をつくってはとの思いから、現状を再度取り上げます

★　松前台１，２丁目子ども会（金田会長）：現在３６名で１昨年から入会する子ども達が増えました。前会長、役員たちのご努力で増えたと思いますが、ただ、色々工夫して子供達に喜んで貰える様にしています。イベントに参加できなかった子ども達にもお菓子などは必ず後で届けます。今年度は初めて「かすみがうら湖上体験」、「やまゆりの郷」で敬老会、松前台１，２丁目の防災訓練に参加しました。お陰で子どもの参加率は高く、口コミで入会してくる子ども達もいます。新入学児童の勧誘は大変で、入学説明会時点から一人一人に声掛けして行っています。

★　松前台７丁目（白鳥会長）：今年度、子ども会の存続について子どものいる全世帯にアンケート調査を実施しています。人数は現在１０世帯、１５名です。役員のなり手がなく存続の危機です。勧誘も自治会員のみ回覧版で行います。行事は新入生歓迎会、子どもクッキング、ラジオ体操、松前台１，２，４，７丁目合同ＢＢＱ大会、お別れボーリング大会など開催しています。

★　久保ケ丘ひまわり子ども会（小笠原会長）：2 年前の 60 名から 35 名になり、新規入会者が減ってきていて、役員のなり手がいない状況です。2/17 の 6 年生を送る会のイベントでは、紙コップアーティストの前役員マルガデンさんに依頼して、体育館を目一杯使って糸電話をし、人と人との繋がりや出会いの大切さを子供たちに伝えました。

★　薬師台１，２，３丁目（役員の若山、小林、倉田さん）：薬師台５、６、７丁目の子ども会では最近守子連を脱退しました。余りメリットを感じない為です。子どもの勧誘は大変で親からチラシの受け取りを拒否される事もあります。今年度は学びの里でＢＢＱ，ビンゴ大会など、色々なイベントを行いましたが、子どもの安全確保に大変気を使っています。イベントを企画するのが大変なのでイベントをガイドしてくれる方がいると有難いです。

資金的な援助だけでなく、子ども会の運営をサポートし、親の負担を軽減する体制が必要です。少子化の中では、自治会単位ではなく、総合的「子ども会」の検討をまちづくり協議会で議論してゆく必要があると思います。

薬師台１，２，３丁目子ども会ＢＢＱ＠学びの里、

松前台１，２丁目　防災訓練

久保ケ丘地区、糸電話

<ちょっと自慢できるお話し>

松前台小学校６年の宮本拓海君は昨年８月に愛知・稲沢市で行われた第９回全日本小学生ボーリング競技大会において、６年生の部で見事７位に入賞しました。５歳から父親耕二さんの指導で競技ボーリングを始め、ベストスコアは２９８、３年後の国体で茨城県代表を目指しているとのこと、活躍が楽しみです。

（フジ取手ボウにて取材、今年 10 月開催のいきいき茨城ゆめ大会のボーリング会場です）

宮本君と両親

松前台３丁目　子ども達と自治会とで一緒にラジオ体操！

＜編集後記＞「北守谷地区まちづくり協議会設立」にあたって尽力された皆さんに改めて感謝申し上げます。住み良い，住み続けたい，魅力ある、まちづくりは　住民皆さんの日頃の気づきと協力があってこそ成り立つものです。
是非、まちづくり協議会に参加し活動して頂きたくお願いいたします。　赤み差す小さき木の芽や命継ぐ（増）

ふれあい北守谷の行事、活動予定

平成31年3月～平成31年6月

ぷらぷら亭	● 春季は3月17日～6月16日まで 毎週日曜日、10時～16時、大山公園 野菜販売、コーラス等とのコラボをします ※3月31日、4月7日は立沢公園で開催します
くわがた亭	● 春季は3月23日(土)～6月8日(土) 毎月2回、第2、4土曜日 開催日: 3/23, 4/13, 4/27, 5/11, 5/25, 6/8 くわがた公園　10時～16時
グラウンドゴルフ	● 大山公園:　第1, 3水曜日 ● 薬師台緑地公園:　毎週金曜日 第2, 4水曜日 時間:　9時30分～12時
異世代交流事業 守谷おもちゃ病院	原則毎月第3水曜日（キ・ターレ児童センター） 4月17日(水)　10時～12時 5月15日(水)　10時～12時 6月19日(水)　10時～12時
キ・ターレ 児童センター	● 4月27日(土)10時～15時 キ・ターレ春まつり ● 6月8日(土)デイキャンプ (対象:小4～小6)
北守谷まちづくり 協議会　開催日	毎月第3土曜日　10時～12時 この他、各部会が各々会議を開催します

発行者　北守谷地区地域福祉活動計画実行委員会
広報部会　赤井、江口、小西、鈴木、関山、野田、藤田、増田、　お問い合わせご意見は増田まで　(090 9962 1333)